

方向器

22年3月9日
通算1048号

全日本建設交運一般労働組合
神田支部

〒101-0061千代田区神田三崎町3-2-4
電話 03-6674-2129
ファックス 03-6674-2986
メール kumiai@kanda-web.co.jp

CT座間分会結成!! カンダ4社内で10組織目

3月5日(土)、カンダコアテクノ座間営業所にてCT座間分会結成大会を午前6時からと10時から2回に分けて開催しました。座間所属組合員33名のうち、19名出席、委任13名、欠席1名、支部からは上村執行委員長・石塚書記長・前山常任の3名が参加しました。冒頭、CT座間関係者が行われ、石塚書記長からの資格審査の発表がありました。続いて、支部代表挨拶があり上村執行委員長より座間分会結成の祝意と労働組合

の大事さ分会の運営に切りみみなで協力し分会を盛り上げていく話と現在のトラック業界が抱えている問題などが話があり、前山常任執行委員から支部の2春闘方針や分会活動、カンダコアテクノ内での組合活動についての話がありました。その後、関根さんより分会内の運動方針(案)、予算編成(案)、分会名称、分会規約、新分会役員の提案がされました。

その後、議案の採決が行われ、全ての議案が賛成で可決となりました。最後に新役員紹介と閉会の挨拶があり、関根信孝新分会長からわからない状況から始まるが知恵を絞りたい分会になれるよう頑張ろうと話があり最後に分会結成大会は終了しました。

最後に、本日の結成大会により、組合員33名のCT座間分会が誕生しカンダコアテクノ内では組合員が12名になりました。CT座間分会役員

「業種部の決意表明」ではトラック部会の代表として上村副部会長が決意表明を行い「労使の取り組みとして適正運賃收受と長時間労働の問題を労使の課題として捉え、2春闘の取り組みを強化していく」と発言しました。

団体7316筆を代表して手渡しました。交渉では、貨物自動車運送事業法である運転手の勤務時間、乗務時間の係わる基準(国土交通省告示1365号)について144時間の短縮を求めました。国交省からは、改善基準告示改正の内容を踏まえ見直す方向で検討されていることが初めて示されました。トラック部会として、長年144時間の短縮を求めてきた動きに変化が見始めて来ましたが、「標準的な運賃」の実効性を確保し恒久法にする事、また「輸送・荷待ち・荷役などに関する輸送実態把握のための意見の募集について」など意見交換し、省側は、運賃届け出に



参加した組合員の皆さんでの集合社員(上)
関根新分会長による団結ガンパロー(下)



午後からは日比谷野音にて全労連・国民春闘共闘決起集会に参加しました。また、全国トラック部会として20名が厚生労働省と国土交通省に対し要請行動を行いました。厚労省では先頭に「労働者



【奥貫副委員長】

手から手へ仲間といっしょに読もう